

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 1月 20日

事業所名 こばんはうすさくら 館林教室

保護者等数(児童数)9

回収数 9

割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9件	件	件	件	一人1台の机と椅子、ロッカーがあり、学校のような環境で学習と活動をしている。	学校の教室のような環境作りをしたことで、お子様が混乱なく過ごせています。また、みんなで活動するときは、椅子や机を隣に並べてスペースを作り、安全に
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8件	件	件	1件	適切だと思う。 常に4~5人の先生がいるので安心して活動している。 来年度児童のお子さんが入所しやすいように職員数が足りないので、増員を検討している。	常勤5人、非常勤1人で運営しているため、9人のお子さんに対して十分な配置で行っています。専門性については教員経験の管理職が職員を指導し、研修を今後お子様が安心して過ごせる環境作りを目指していきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9件	件	件	件	構造化、視覚支援等、十分に配慮されていた。	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	9件	件	件	件	保護者の希望を計画に入れてくれるので大変ありがたいです。	お子様の様子とともに、保護者様の困り感も含めて丁寧にお聴き取りをすることを心がけています。今後も丁寧に対応していきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9件	件	件	件	プログラムが明確になっていて、子どもたちも混乱なく取り組んでいると思います。	プログラムでは、学習支援とSSTをメインとして行っています。特にSSTについては職員間で目的を共有しながら行っています。長期にわたる活動には、児童の成長や発達段階に応じた活動の提供や、交流等の機会については、保護者の希望によって考えていきますが、現状行う予定はありません。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5件	0件	0件	4件	定期的ではなく、悩みがあるときに聞く機会があるのでありがたいです。	
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9件	件	件	件	入所時に丁寧に説明をしてください。	今後もわかりやすくお伝えしていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9件	件	件	件	気持ちに共感していただき大変助かります。 LINEで日々の様子を写真や動画で知らせていただいています。 連絡帳にも書いていただいています。	毎回、療育の様子を連絡帳(セラピーノート)に書いて、LINEで写真や動画を送ったりお伝えしています。管理者はLINEでのやり取りも確認しています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9件	件	件	件	定期的ではなく、悩みがあるときに聞く機会があるのでありがたいです。	働いている保護者様が多いので、負担にならぬようご希望があった時に面談等を行っています。LINEでも相談等を行っています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3件	2件	2件	2件	開所して半年なので、まだそのような機会がありません。 こちらは保護者会なしでも大丈夫です。 行われていないと思います。	現在、保護者会は実施していません。 今後はご要望によって検討していきたいと思っています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7件	2件	件	件	職員の先生方にはもちろんのこと、管理者の先生に伝えて相談できるのも強い。	相談を受けた場合はできる限り迅速な対応をします。総務として職員には自分の役割を明確化しているため、保護者への対応は管理職または担当者が行っています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9件	件	件	件	ノートや写真でよく分かります。 LINEでつながっているため、ハードルが低く話やすい。 気軽にLINEで伝達できるのがありがたいです。	デリケートな内容だと管理者が判断した場合、または保護者のご希望があった場合は情報共有する人数を最小限に配慮しています。 毎月の教室通信を出しています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9件	件	件	件	自己評価に関しては、紙面で配付し、ホームページに掲載していることを伝えています。	
14 個人情報に十分注意しているか	9件	件	件	件	契約時に説明があった。	個人情報には特に厳重に扱っています。壁のかかる書庫に書類を置いたり、その他情報についても最小限の人数で共有しています。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7件	2件	件	件	教室通信で訓練の様子が記載されていたので実施しているのがわかった。 マニュアルの有無を知らされていないので分からない。	開所時からマニュアルは作成してあります。発生を想定した訓練もしています。 今後も安心してお子様を預けていただけるように訓練を実施し
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9件	件	件	件	避難訓練等、通信に写真が載っていたので行っているのが分かる。 避難経路が掲示されている。	毎月の教室通信で避難訓練、不審者対応訓練の実施をお知らせしています。避難訓練は年2回(6月と12月)、不審者対応訓練は年1回(11月)の開催。非常災害
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	9件	件	件	件	毎回とても楽しく通っています。 毎回通うのを楽しみにしています。 冬休みも楽しみのようです。	喜んでいただけて嬉しいです。 今後も子どもたちの笑顔を大切にしながら、楽しく学べる方法を探っていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	9件	件	件	件	とてもよくしてもらっています。 あたたかい雰囲気の中で先生方が子どもを可愛がってくれるので、とても嬉しく安心して通っています。	ご満足していただきありがとうございます。 お子様、保護者様の心に寄り添い、またたく間に笑顔の中を

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 6年 1月 20日

事業所名 しばんはうすさくら 館林教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6件		人数を遵守しながら、適切なスペースを確保していると思います。	来年度はお子様の人数が増える予定なので、4月からの採用職員を確保していきます。
	2 職員の配置数は適切である	6件		職員が体調不良となり欠勤した場合は会社内で有資格者を配置して適切な人員配置をしています。	職員欠勤時十分な人員確保ができるように配置を行っていきます。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6件		構造化、視覚支援を取り入れながら、誰にでもわかりやすい環境にしています。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6件		毎朝、1階の児童と一緒に朝礼を行い、その後、2階で放課後等デイの職員で朝礼を行って日々の共有をしています。また月に1回、職員会議を設けて、目標と振り返りを行っています。また必要に応じて計画的に会議をしています。	今後も継続していきます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6件		今回初めての評価を受けました。多くの意見をいただきましたので、今後の業務改善に生かしていきます。	今後も継続していきます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6件		しばんはうすさくらホームページと教室通信でお知らせしています。ご利用者の保護者様には全員に一部ずつ紙面で配付しています。	今回も保護者様には配付していく予定です。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6件	6件	特に外部評価を行っていません。県や市は、相談をしたり、必要な連絡等でやりとりをしています。	
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6件		管理者補佐を中心に事業所内研修をしています。不適応対応に関する研修は年に2回、療育に関する研修は月に2~3回等必要な研修をしています。児童と放デイ、2つの事業所で合同研修することも始めました。	今後も研修の機会を作り、職員の質の向上に努めています。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6件		丁寧かつ迅速に、支援計画の作成に努めています。また、日々のお子様の変化等は保護者様との連絡で把握し、支援計画の中に取り入れて支援を行っています。	今後も細やかな支援を目指して、計画を作成していきます。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6件		お子様の課題を把握するために、健康・身体・運動・言語・社会性の項目を作成したアセスメントシートを使ってお聞き取りを行っています。	年令に応じて活用しやすいように、改善していく予定です。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	6件		一ヶ月、一週間の見直しをもって、活動の立案、確認をしています。管理者補佐を中心に職員全員が自分の思いを伝え色々なアイデアを出しています。支援方法に迷いがあるときは管理者に聞き、指導を受けながら行っています。	チームでの支援にこだわりながら、今後も行っていきます。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6件		年間計画を作成中です。季節や行事を要観しながら計画しています。年間支援(指導)計画を作成することで、目的は同じでも、活動内容を固定化しないように工夫しています。	今後も固定化しないように工夫していきます。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6件			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	6件			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6件		朝礼は毎朝行い、本日のお子様の担当の確認、支援についての補足、欠席の確認等、必要な情報共有をしています。	今後も管理者を中心に継続していきます。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6件		業務日報を作成し、記録しています。支援の記録は毎日しているため、ファイリングし、次の日の朝に職員間で共有しています。	今後も継続していきます。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6件		支援については、申し送りのファイルに記入し、記録として残し、次の日の朝に共有しています。保護者にお渡しする連絡帳が増厚になっていますので、教養保管用としてファイリングしてあります。記録をとって共有しています。	今後も継続していきます。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6件		半年ごとに行っています。保護者様と管理者、児童管でのおききりを行っています。	保護者様とは、連絡帳、送迎時に情報交換をしている。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	6件				
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6件		管理者と児発管、2人で参画しています。	今後も適任な担当者が参画していきます。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6件		開所して半年ですが、学校との連携を始めています。現在も保護者様のご要望で連携を図るための日時を調整中です。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			医療的ケアの子どもはいない	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6件		対象児が就学児童なので、園との連携はとっていません。同会社内で児童発達支援の教室があり、そのまま移行支援になるお子様が多いため、その際は児発の教室との情報共有したり、事前に園訪問に行き様子を見てきたりしています。	保護者様からの情報が多いが、相談員さんも介入しながら情報交換をしている。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6件		開所して半年ですが、学校との連携を始めています。現在も保護者様のご要望で連携を図るための日時を調整中です。	学校や保護者様からの要望があれば、積極的に支援内容についての情報を共有していきたいと思っています。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6件		保護者様の要望に応じて、他の事業所との連携をとっていきます。現在はご希望がないので、他の事業所と連携していません。	要望や必要性に応じて、保護者様にご提案させていただきます。積極的に連携をもつ思いはあります。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	6件		現在行っていません。	保護者様からのご要望があれば、今後検討していきます。
27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3	3	管理者が多忙で行けず、代理で職員に出席してもらったこともありました。事業所として欠席にならないようにしています。	今後も参加していくようにします。	

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6件		LINEや電話、連絡帳を通して密に連絡を取り合っています。事業所内相談支援や家庭連携支援も積極的に活用し保護者様や園と課題見つけをしながら共通理解をしています。	今後も継続していきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6件		保護者様の困り感を受けて、必要性に応じ、家族支援をしたり、または適切な機関を紹介したりしています。	今後も支援ができるように職員のスキル向上に努めます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件		契約時に丁寧に説明をさせていただいています。	今後も継続していきます。
保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6件		保護者様が気軽に連絡できるようにLINEのツールを取り入れました。LINEや電話、連絡帳を通して密に連絡を取り合っています。	今後も保護者様の支援に努めていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6件		父母の会、保護者会等は行っていません。	保護者様からのご要望があれば、今後検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6件		日々の様子については、送迎時に職員が保護者様から聞いています。相談の申し入れがあったときは、管理者に伝えて対応しています。組織として職員間の役割を明確にしながら、それぞれの立場で対応しています。	今後も丁寧に対応していきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6件		月に1回教室通信を発行しています。またインスタグラムも開設しています。	今後も継続していきます。
	35	個人情報に十分注意している	6件		類のある書庫に書類を置いて管理しています。保護者様から契約時に同意書をいただき、書類や写真等は厳重に管理しています。	今後も厳重に管理、取り扱いたいします。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6件		できる限りの配慮に努めています。	今後も配慮していきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6件		ご近所の方との交流はありますが、招待することはありませんでした。ご希望があれば、見学は受け付けていきたいと思ひます。	ボランティア活動を希望する方がいたので、個人情報を配慮しながら積極的に受け入れてきました。開かれた事業所をめざします。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6件		マニュアルの策定を行いました。発生を想定して、避難訓練や不信者対応訓練等を実施しました。緊急時は准看護師資格所有の管理者を中心に対応することになっています。不在の時のためにも、緊急時のマニュアルを策定し、月に1回実施しています。	年2回、避難訓練を実施しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6件		非常災害に備えて非常食や飲み物を準備してあります。ペットボトルに入れた水を準備し、トイレ用として確保しています。不審者対応訓練も行ってあります。	定期的に訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6件		年に2回不適切な対応についてのアンケートを実施しています。また虐待についての認識の研修を管理者主導のもと行っています。	職員で、虐待についての認識を高める為に研修をおこない強化に努めています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載している	6件		身体拘束は行っていません。拘束が必要なお子様もいません。お子様の気持ちや不安定になったときは、クールダウンできる部屋を用意してあるので、職員と管理者2人で対応することになっています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6件		食物アレルギーのお子様は現在いません。家庭で用意したお弁当以外の食事の時は、作るものを保護者様に伝えています。	医師の指示書がある場合、従い対応しています。職員間での共通認識をもっています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6件		毎日各自がケアレミス記入して管理者に提出しています。事業所内で共有したほうが良いときは終礼で報告して周知しています。	あつてはならないことだが、ヒヤリハットの事例を振り返り改善んひ繋げています。